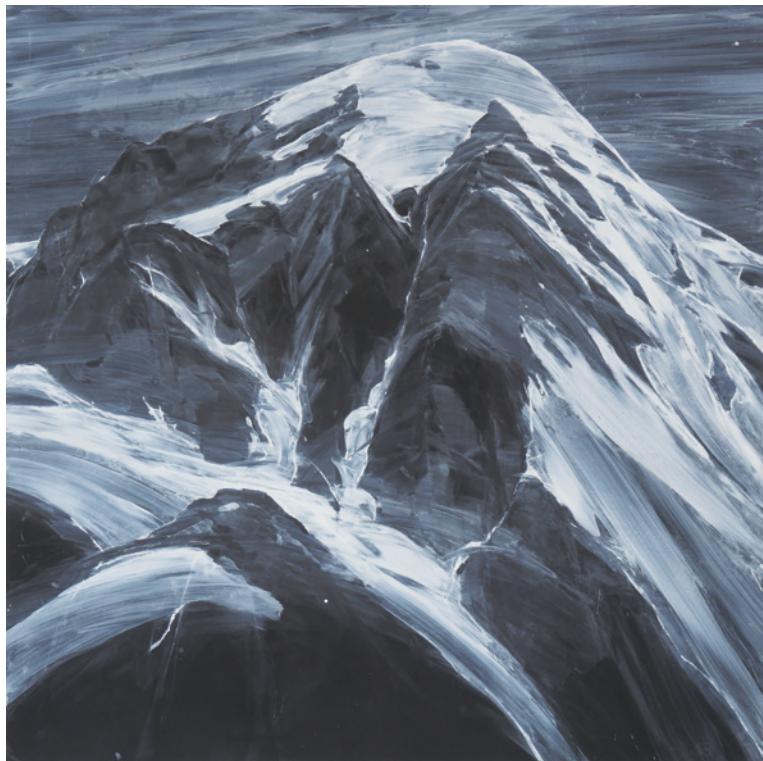


# CLEAR GALLERY TOKYO

PRESS RELEASE

UPCOMING EXHIBITION



"Mt.Tsurugi-dake#1" 2019 / 145.5×145.5cm

キャンバスに黒板塗料、チョーク、コンテ (chalk, conté, blackboard paint on canvas)

## “白い地図と黒い山”

by Kodai Kita | 来田 広大

2019年10月11日 - 11月9日

オープニングレセプション:

10月11日(金) 18:30 - 21:00

会場: 東京都港区六本木7-18-8 岸田ビル2F

Open: 火~金曜日 14-19時、土曜日 11-19時

Close: 日曜日、月曜日、祝日

来田はこれまで、福島・京都・秋田・千葉・メキシコなど様々な場所との関わりから、各地でのフィールドワークをもとにチョークを用いた絵画やインスタレーションの制作・発表をおこなってきました。今回は「劔岳」での登山の経験から制作された新作シリーズを、CLEAR GALLERY TOKYOにて発表いたします。

「劔岳」は北アルプスの北部に位置する立山連峰で、前人未踏の決して登ってはいけない山として畏れられていましたが、空白地帯だった劔岳一帯の地図を埋めるため、明治40年に陸地測量隊が現地のガイドとともに苦難の末に登頂に成功し、頂に覘標を建て日本地図完成に多大な貢献をしました。本展「白い地図と黒い山」では、歴史の史実を背景に個人的な経験や記憶を重ね合わせ、現代の「地図」というものの捉え方や風景との関係、人の空間の把握、場所との関わりなどについて、絵画・ドローイングによる表現で試みます。白地図に幾重にも線が引かれ立ち上がる場のイメージ、斜面に覆われた残雪の隙間から岩壁やハイマツが顔を覗かせる五月の黒い山。地図が形成されていく過程と風景が変容していく時間に思いを重ねる場所から、何が眺望できるのでしょうか。

### アーティスト・ステートメント

私は、土地・場所と人との関係を主体的かつ俯瞰的に探るために、山をフィールドワークのひとつの拠点にして、そこから臨む風景を地図として捉え、同時に「今ここにいる」という認識を立ち上がらせることを作品制作の要素としている。移り変わる風景のなかで「消え去っては立ち上がる記憶の媒体としての絵画(=世界との距離を確認するためのイメージ)」を求めるにあたり、私の制作は場と関わりながら展開し、そのアプローチ方法として定着しないチョークを多く素材に用いている。また、歴史や記憶、場所や領域をめぐる事象について考えるとき、私はそこに生じる「眼差し(眼差す対象だけでなく、眼差す私のいる場へ意識)」への自覚を促すために、ある種の「境界」とされる領域からみた俯瞰的な地図をイメージとして顕在化させることを試みる。このイメージは周囲との関係や自らの立ち位置をも俯瞰的に捉えることを可能にし、世界との距離を確認することに繋がるだろう。 来田広大

展覧会、作品に関するお問い合わせ: CLEAR GALLERY TOKYO 松崎裕紀 contact@cleargallerytokyo.com 03-3405-8438

# CLEAR GALLERY TOKYO

PRESS RELEASE

UPCOMING EXHIBITION

来田 広大 Kodai KITA

1985 生 兵庫県生まれ

2008 東京藝術大学芸術学部絵画科油画専攻卒業

2010 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程油画技法材料修了

2016.6-2017.5 ポーラ美術振興財団在外研修員としてメキシコシティ滞在

## 個展

2017 "Ave topográfica" Galería Karen Huber, メキシコシティ (メキシコ)

2016 "Focal length" SUNDAY, 東京

2015 "流れ山 flowing mountain" Gallery PARC, 京都

2014 "FUGAKU HYAKKEI" ギャラリー昨明, 福島

2013 "Birds-eye view" Gallery PARC, 京都

## グループ展

2019 "「応答」～SUMMER STATEMENT 2018" 秋田公立美術大学ギャラリー BIYONG POINT, 秋田

2018 "世界平和 韓日交流展" Gallery Zeineno, ソウル (韓国)

"アートいちばら 2018 秋" 月出工舎, 千葉

"ASK -7 人の作家" ART OFFICE OZASA, 京都

"日韓藝術通信 3" 嵯峨美術大学附属ギャラリー アートスペース嵯峨, 京都

"アートいちばら 2018 春" 月出工舎, 千葉

2017 "センダンの木 LOVE" ギャラリー昨明, 福島

"Jardín de selenita / 水晶の庭" フランツ・マイヤー美術館, メキシコシティ (メキシコ)

"VOCA 展 2017 現代美術の展望 -新しい平面の作家たち" 上野の森美術館, 東京

2016 "TERRITORIO CONTIGUO" Oficina de Arte, メキシコシティ (メキシコ)

"高松コンテンポラリーアート・アニユアル vol.05 見えてる風景/見えない風景" 高松市美術館, 香川

"いわきまちなかアートフェスティバル 玄玄天" もりたか屋, 福島

2015 "93. 「未来の途中」の先を夢見る。" ARTZONE, 京都

"視点の先、視線の場所" 京都造形芸術大学 Galerie Aube, 京都

"これからの、未来の途中" 京都工芸繊維大学美術工芸資料館, 京都

## 受賞 / 助成

2017 野村財団芸術文化助成

2016 ポーラ美術振興財団在外研修助成

2008 O 氏記念賞受賞 東京藝術大学卒業制作展

